

平成 31 年第 1 回西海市議会定例会

市政一般に対する質問一覧

月 日	通告順	登壇順	氏 名	頁
3月4日(月)	1	1	岩本利雄議員	1
	2	2	瀧瀬栄子議員	2
	3	3	清水正明議員	4
	4	4	浅田直幸議員	5
3月5日(火)	5	1	平井満洋議員	6
	6	2	田川正毅議員	8
	7	3	中尾清敏議員 (質問取り下げ)	—
	8	4 3	朝長隆洋議員	9
3月6日(水)	9	1	佐嘉田敏雄議員	10
	10	2	内野繁樹議員	11
	11	3	杉山誠治議員	12
	12	4	田崎耕太議員	13
3月7日(木)	13	1	戸浦善彦議員	13

1. 岩本利雄議員

質問事項 1

人口減少対策について

質問の要旨

- (1) 西海市合併以来の課題として人口減少対策に取り組んでいるが、依然として人口は減少し続けている。果たしてこのままの取組みで、人口減少に歯止めがかけられるのかが疑問である。人口減少対策の現状について、市長はどのように考えているのか伺う。
- (2) 平成 27 年 10 月に策定された「西海市まち・ひと・しごと総合戦略」においては、施策の基本目標毎に成果目標（重要業績評価指数（K P I））を定め、平成 31 年度までの目標値を設定しているが、達成の見通しについて伺う。
- (3) 工業団地を造成し雇用創出を図ることは、人口減少対策の重要施策のひとつである。平成 29 年度に分譲を完了するとしたパールテクノ西海の第 1 期工事は、約半分が分譲されていない。現在の分譲状況と今後の見通しについて伺う。また、大島地区工業団地造成工事の進捗状況について伺う。

質問事項 2

職員の意識改革について

質問の要旨

- (1) 平成 30 年度西海市長施政方針の「行政運営の進め方」において「職員の意欲及び能力の向上を図る」とあるが、どのような方法で職員の意欲向上を図っているのか伺う。
- (2) 人事評価制度における個人目標管理はどのように実施されているか。また、その結果はどのように活用されているのか伺う。

質問事項 3

ふるさと納税について

質問の要旨

- (1) 現在の寄附件数と寄附金額はいくらか。また、今年度（2018 年度）の寄附件数及び金額の最終見込みを伺う。
- (2) 「ふるさと西海応援寄附金ふるさと納税一括業務委託」を実施するとしているが、契約上限額を寄附額の 12%相当額にしたのはなぜか伺う。
- (3) 企業版ふるさと納税を、まだ 1 件も活用してないのはなぜか伺う。

質問事項 4

予算編成について

質問の要旨

平成 30 年第 4 回西海市議会定例会一般質問において、不用額の縮減に対する答弁のなかで、「次年度の予算編成に当たっては、不用額が発生した要因を十分精査する」と答弁されたが、今定例会に提案された新年度予算は、その要因を十分精査されたものかを伺う。

2. 瀨 瀬 栄 子 議員

質問事項 1

予約型乗合コミュニティバスの実証運行について

質問の要旨

西海市が購入した車両を市内のタクシー事業者は無償貸与し、1 地区 1 事業者で区内を運行する乗合コミュニティバスを平成 31 年度から実証運行する予定とし、平成 30 年第 3 回（9 月）西海市議会定例会において必要な補正予算が可決された。その審査の際、市民からの要望に対応できるのか需要見込みについて質疑したところ、「予約事前登録者数を 3,000 人、実際の利用者を 1,000 人と想定している」とのことであった。

市民から期待されている事業であると思うが、未だ事前登録の周知がされていない。予定どおり 4 月から開始できるのか伺う。

質問事項 2

通院費助成事業について

質問の要旨

人工透析患者通院費助成について、平成 29 年第 3 回（9 月）西海市議会定例会において、「市外の医療機関に通院する場合には助成額を元に戻すこと」を求めたところ、「市内医療機関の受け入れ体制に限度があり、やむを得ず市外の医療機関に通院している方々については、指定難病で通院している方々も含め、支援のあり方について検討したい」との答弁であった。検討の結果について伺う。

質問事項 3

市立図書館（室）の職員の適正配置について

質問の要旨

西海市第2次及び第3次子ども読書活動推進計画には、「図書司書等の専門知識を持つ経験豊かな職員の配置が重要になり、正規職員の配置や非常勤職員の継続的な雇用も含め適正配置に努める」とある。

しかしながら、館長を兼任する社会教育課長以外は非常勤職員である。地方自治体において、非正規の公務員が急増している問題がある中、計画に沿った職員配置をどのように考えているのか伺う。

質問事項4

風力発電事業について

質問の要旨

西海市は、無秩序な開発を防止し、市民生活、自然環境および経済活動への悪影響を回避し、再生可能エネルギーを活用した地域振興につなげる取り組みを推進することが課題であるとし、風力発電等に係るゾーニング計画を公表している。

現在、西海市内で運転中も含め8箇所風力発電事業が検討されており、ゾーニング計画だけでは対応が不十分な状況である。

本市においても、風力発電施設の環境影響の基準等の条例などを定め、環境保全や健康被害を未然に防ぐ対策が必要であると思うが、いかがお考えか。

また、現在、西海市が取り組んでいる再生可能エネルギーを活用した地域活性化に関するアンケートに同封されている「風力発電に関する説明資料」には、「超・低周波音は風車に限ったものではなく、日常生活において普通に存在します。」と記載されているが、環境省の通知「風力発電施設から発生する騒音に関する指針」の趣旨を踏まえたものではないと思うが、いかがお考えか。

質問事項5

米海軍LCACの夜間航行訓練について

質問の要旨

西海市および西海市議会からの再三の中止要請にも拘わらず、佐世保港運営委員会において、米海軍佐世保基地司令官より事前通告がなされ、LCACの夜間航行訓練が一方的に強行されている。

2018年11月に実施された訓練においては、本市のLCAC騒音測定データに帰港時間が日没後2時間を超えて記録されている。

また、九州防衛局からも「2018年11月15日の夜間航行訓練では、3機目の帰

港時間が 19 時 46 分頃であり、日没から約 2 時間半程度経過していたものと承知している」との回答を得た。

日没後の帰港時間が遅くなっていることを踏まえ、改めて夜間航行訓練中止を要請すべきと思うが、いかがお考えか。

3. 清 水 正 明 議員

質問事項 1

会計年度任用職員制度について

質問の要旨

会計年度任用職員制度の開始が 1 年後に迫ってきた。来年度の職員採用にあたり条例化が急務と思われるが、今後のスケジュールを伺う。

また、臨時及び非常勤職員が対象だが、どのような任用形態を考えているのか伺う。

質問事項 2

旧白似田小学校舎等の利活用について

質問の要旨

同校が閉校して 1 年が経過しようとしている。2 月 8 日に事業者募集が本市のホームページに掲載され、有償貸付となっている。昨年度の旧大島中学校等の譲渡の事例と異なっていると思われるが、判断の根拠を伺う。

また、当該ホームページに、「プレゼンテーションをしていただき、それを審査のうえ、利用者を決定します。」とあるが、誰が審査し、決定することになるのか伺う。

質問事項 3

肥前大島港馬込地区周辺の事業について

質問の要旨

- (1) 大島地区工業団地整備事業の進捗について伺う。このことは平成 30 年第 4 回西海市議会定例会でも伺ったが、回答は埠頭工事の進捗のみの答弁であった。改めて、全体事業費と比較した進捗率を伺う。
- (2) 埋立やターミナル移転、河川改修工事等が大幅に遅れているように推察するが、完成工期の変更をする考えはないか伺う。

- (3) ターミナル移転地は、都市計画区域の臨港地区と思われるが、そうであれば宅地として評価して購入するのはなぜか。また、同地の固定資産税評価額を伺う。

質問事項 4

市道の未登記用地の取り扱いについて

質問の要旨

- (1) 西海町太田原郷では市道の一部が未登記だったため、道路工事がなされたが、その経緯を伺う。また、地区住民に対する説明は十分であったか伺う。
- (2) 昨年の平成 30 年第 4 回西海市議会定例会における討論で、大島町の市道未登記用地の購入に関し、買収すべきでない指摘した。また、同町には、市道未登記用地を無償で譲渡してもらった案件もあった。本市では、未登記用地の取扱い方法をどのような基準で決定しているのか伺う。

4. 浅田直幸議員

質問事項 1

新年度予算について

質問の要旨

平成 31 年度の予算編成にあたり、重要課題として位置付ける施策について伺う。

質問事項 2

外国人労働者の受入れについて

質問の要旨

平成 31 年 4 月に外国人労働者の受入れ拡大を目指した新制度が開始されるが、人手不足に悩む各種業界においては、関心がある制度だと考える。西海市においても、業種によっては受入れを考える事業所が増える可能性がある。この件に対し、今後、行政としてどう対応していくのか伺う。

質問事項 3

平島における漁業政策について

質問の要旨

崎戸町平島地区から数年間に亘り、要望・陳情があっている波浪防止のための防波堤新設、岸壁の嵩上施工、消波堤（小島）の整備について、漁業活動や住民生活

に支障をきたしている現状がある中、解決策を見出すことができないか伺う。

質問事項 4

崎戸町内の公有財産について

質問の要旨

旧崎戸総合支所、崎戸温水プール及び崎戸集合店舗はどうするのか今後の方針について伺う。

5. 平井満洋議員

質問事項 1

光回線開通に伴う契約トラブルの回避策について

質問の要旨

本年4月から西彼南部地区に光回線が開通する。今後発生することが予想される光回線の契約トラブルを回避するため、西海市消費生活センターからも注意喚起のリーフレットを配布するようだが、このほかに、行政として市民に対し、どのように働きかけていくのか伺う。

質問事項 2

公衆用トイレの管理について

質問の要旨

西海市において、市が設置している公衆用トイレは何箇所あり、その管理はどのように行われているのか伺う。

また、長崎オランダ村と西彼中央運動場の間にある公衆用トイレは、適正な管理状況とは言い難い。日常的な管理はどのように行われているのか伺う。

質問事項 3

案内看板の管理について

質問の要旨

西海市が設置した案内看板の箇所数と、その管理はどのように行われているのか伺う。

また、四本堂公園の案内看板は、かなり色あせている状態だが、取り替える予定はないのか伺う。

質問事項 4

職員の残業について

質問の要旨

職員はその能力に応じた給料を支払われており、また、職員の配置は、職員の能力と適正を勘案して行われているものと考えているが、時間外勤務は依然として多い状態と聞く。そこで、以下について伺う。

- (1) 平成 29 年度の西海市職員全体の時間外勤務手当の総額を伺う。
- (2) 平成 29 年度に最も時間外手当が多かった職員について、当該年度における時間外手当の総額と給料月額を伺う。また、当該職員の時間外勤務は、上司の事前命令に基づき適切に行われていたのか伺う。

質問事項 5

市民と議会のつどいにおける意見について

質問の要旨

平成 30 年 11 月 12 日に大崎高等学校で開催した「市民と議会のつどい」において出された生徒の意見に関し、以下のとおり伺う。

- (1) 西海市全体でのイベントが少ないと思う。西海市民全員が参加できるようなイベントを開催する考えはないか伺う。
- (2) 現在、市内にある観光施設や観光施設跡地を今以上に P R し、運営を拡大することにより雇用が生まれると考えるが、市長の考えを伺う。
- (3) 崎戸町にある狸の形の案内看板のように、西海市の特産品の形をした案内看板やモチーフを設置すれば、観光客も楽しむことができ、増加すると思うが、市長の考えを伺う。
- (4) 崎戸町のあらかぶバス停のようなバス停が市内各所があれば観光客が増えると思うが、市長の考えを伺う。
- (5) 七釜鍾乳洞の駐車場のようないスペースのある場所で、定期的にフリーマーケットやコンサートなどのイベントを開催することで、人が集まり活気づくと思うが、市長の考えを伺う。

6. 田 川 正 毅 議員

質問事項 1

西海市の農業振興策について

質問の要旨

- (1) 西海市の農業、特に特産品であるミカン、ビワの生産量、販売額、当該作物農家の人数と年齢層の推移、今後の見通しと対策について伺う。
- (2) ミカン・ビワの産地はアボカドやオリーブの適地とされ、和歌山県や愛媛県では既に産地化に向けた取組みが行われているようであるが、本市でも産地化に向けた積極的な施策を講じる考えはないか伺う。

質問事項 2

耕作放棄地とイノシシ対策について

質問の要旨

- (1) 耕作放棄地及びイノシシ対策については西海市発足後、議会でもたびたび議論が交わされてきた。耕作放棄地の現状と今後の対策について伺う。
また、イノシシの捕獲数と被害状況、今後の対策について伺う。
- (2) ジビエ（野生の食用鳥獣）ブームで、都心部では鹿やイノシシの肉は高級食材と言われている。本市でもジビエ加工所を設置し、イノシシ肉を特産品として販売することは、狩猟者の方々の捕獲意欲増進につながると考える。市直営のジビエ加工施設の建設、または、民間の加工施設建設費助成の考えはないか伺う。

質問事項 3

木炭製造の推進について

質問の要旨

東日本大震災に伴う原発事故の影響で福島県以北の大部分で木炭が不足していると聞く。焼き鳥屋・居酒屋などでは木炭は必需品であるため、商社などが九州全域で木炭確保を図っている。

森林行政の見地からも木炭の製造は有効と考える。炭焼き技術者が減少するなか、その技術継承も踏まえ推進・奨励し『西海炭』としてブランド化を図る考えはないか伺う。

質問事項 4

風力発電事業について

質問の要旨

西海市で検討されている風力発電事業として、崎戸（本郷）大瀬戸（松島）が既に稼働しており、今後、崎戸町（江島・平島）・大瀬戸（多以良）・大瀬戸（東浜）・西海（釜敷山）・西海（伊佐ノ浦）の6箇所で建設計画が提示されている。

大瀬戸（東浜）風力計画では3箇所で説明会が開催されたが、健康被害に対する不安の声が上がっている。

西海市の風力発電事業に対する基本姿勢と建設予定地（運転中の地域も含む）の住民に対する説明のあり方について伺う。

7. 中尾清敏議員（質問取り下げ）

8. 朝長隆洋議員

質問事項 1

幼保連携型認定こども園について

質問の要旨

昨年8月の全員協議会において、唐突に民営化の答申を覆して、「大島町にある市立の保育園と幼稚園を統合して、民間移譲はせず市立の幼保連携型認定こども園を建設する」との説明があり、到底市民に説明がつかないとして平成30年第4回西海市議会定例会において一般質問を行った際、「保育政策として形あるものをしっかりとつくる。」「今後、できる限りの資料を示していく。」との答弁がなされた。しかし、その後何も示されることはないまま、平成31年2月4日の全員協議会では従前と同じ内容の提案がなされた。

公立保育園及び幼稚園の民営化の答申は、専門家も含めた有識者会議が、時間をかけて議論し、十分に可能と判断したうえで、全員の総意として定められたものである。

第3次行政改革大綱においては、民間委託・移譲の推進を掲げ、行政改革も進めている。また、旧5町が対等合併を選択し、将来のためにこれまで市民や行政が努力しながら、財政健全化やスリム化を推し進めてきた。こうした背景を踏まえるならば、市民が納得できる西海市全体の子ども子育て政策を示さないまま、本件を容

認するという事は、行政改革の方針と矛盾することになり、すべてにおいて後々大きな禍根を残すことになると思う。

そこで次のことについて質問する。

- (1) 当該幼保連携型認定こども園を公立で運営した場合の市の負担額は。
- (2) 当該幼保連携型認定こども園を公立で運営した場合の職員の体制と身分はどうなるのか。
- (3) 大島町にある幼保連携型認定こども園を利用できる児童は実質的に限られると思うが、公平性の面から市としてどのように考えているか。
- (4) 現在、西海市で民間（社会福祉法人）が運営している保育園における入所及び経営状況はどうなっているのか伺う。
- (5) 本件については、西海市全体のこれからの保育政策の在り方を議論できる様々なデータや資料を示し、十分な検証と議論を行う機会を設けた上で方向性を定めるべきと考えるが見解は。

質問事項 2

産業廃棄物処理場の拡張埋立申請について

質問の要旨

西彼町鳥加郷の産業廃棄物処理施設は、拡張埋立の申請を平成 25 年に長崎県へ提出し、平成 28 年 3 月に不許可となったものの、再度規模拡張の申請を提出している。このことについては、地元住民も断固反対の立場で活動しているが、長期間に亘り不安な状況が続いている。

市としての今後の対応について伺う。

9. 佐嘉田 敏 雄 議員

質問事項 1

大島地区工業団地整備事業について

質問の要旨

- (1) 大島地区工業団地整備事業の進捗状況を伺う。
- (2) 工場立地法は、工場立地の段階から周辺的生活環境との調和を保つ基盤を整備し、公害の発生をしにくくする体制を整えさせることにより、早い段階での生活環境の保全を図ることを目的としている。

大島工業団地整備事業の規模は、本法が対象とする敷地面積 9,000 m²以上、

又は建築面積 3,000 m²以上に該当し、環境施設面積として、緑地を含め敷地の25%以上の環境施設面積率が必要とされるが、本法第4条の2には、地域の実情に合わせ、条例により都道府県及び市が国の定める範囲内において割合を独自に策定が可能としている。環境施設面積率を緩和する条例を制定する考えはないか伺う。

10. 内野繁樹議員

質問事項1

市外医療機関への公共交通網の整備について

質問の要旨

- (1) 主に佐世保市内、長崎市内の医療機関を受診する場合、通院や見舞いの不便さを感じている。他市との公共交通の連携が図れないのか伺う。
- (2) 江島・平島から佐世保市への通院は、現状の交通船を利用した場合、佐世保市での滞在時間は2時間30分程しかとれない。交通船の便数を増やすなど、何らかの対策を検討する考えはないか。

質問事項2

大島総合支所の建替えについて

質問の要旨

- (1) 老朽化が進んでいる大島総合支所は、建替えが必要と考える。計画が進んでいるのであれば、場所・規模をどのように考えているのか伺う。
- (2) 計画を推進していくなかで、市民が利用しやすい施設であり、かつ市民が活用できるスペースを含んだ設計が必要と考えるが、市長の考えを伺う。

質問事項3

イノシシの駆除対策について

質問の要旨

- (1) イノシシの駆除対策に対する県の補助金が無くなると聞く。この影響をどのように考えるのか。
- (2) 駆除対策が後退するのではないかと危惧するが、市長の考えを伺う。

質問事項 4

水道施設維持管理業者委託について

質問の要旨

安全安心な水道水を供給するには、受託事業者を受託水道業務技術管理者を置くことも考慮しなければならないと考えるが、市長の考えを伺う。

質問事項 5

新設される医療政策班（仮称）について

質問の要旨

新設される医療政策班（仮称）にかかる平成 31 年度予算の概要を伺う

11. 杉山誠治議員

質問事項 1

高速通信網の整備について

質問の要旨

現在、高速通信網の工事が進んでいるが、次のステップとして、市はこの通信網を使ってどのような施策を考えているのか伺う。

質問事項 2

空き家対策について

質問の要旨

制度開始から現在までの「空き家情報バンク」の登録数と、利用希望者とのマッチングの状況を伺う。

質問事項 3

自治会活動について

質問の要旨

現在、若い世代を中心に自治会・町内会活動は不要との声を聞くことがあり、全国的にも自治会・町内会は岐路に立っていると思うが、将来に向けて活動を存続するために、どのような方策を考えているか伺う。

12. 田 崎 耕 太 議員

質問事項 1

市長の政治姿勢について

質問の要旨

- (1) 就任当初から変化を標榜してきた杉澤市政だったが、着実に公約の履行はなされているのか。就任約 2 年間の総括について伺う。
- (2) 市民が実感できる変化をどう具体化していくか。市長として全体のために何をしたいのか、見解を問う。
- (3) 新年度予算案の編成にあたっての基本方針について、本市はこれからどこへ向かわんとするのか。そして、そのために何を如何にして実行していくのか、所信を問う。

質問事項 2

教育政策の重点化について

質問の要旨

- (1) 市立大島幼稚園並びに間瀬保育所の認定こども園化について、市のこれまでの民営化の方針からの大胆な方針転換は必要ないものか、市長並びに教育長それぞれの見解を問う。
- (2) 市立大島幼稚園並びに間瀬保育所の問題に限った問題ではなく、公共投資・財政出動によって、過疎化を阻止せんとする考えはないのか。
- (3) 市内の学力の底上げに向け、公設公営の学習塾の開設をする考えはないか伺う。
- (4) 長崎市や佐世保市へ通学する児童生徒のため、例えば通学用のコミュニティバスの運行など、交通アクセスの一層の利便性向上を図る考えはないか。見解を問う。

13. 戸 浦 善 彦 議員

質問事項 1

今やるべきまちづくりについて

質問の要旨

平成 31 年度は、「まち・ひと・しごと総合戦略」の最終年度である。人口減少が進む本市において事業をどのように総括し、どのように無駄を省いていくのか、子や孫世代へ引き継ぐための今やるべきまちづくりについて、次の点について伺う。

- (1) 水が豊富と言われている西海市において、水道料金を安くできないのは、どこに問題や無駄があるのか。
- (2) 市民が住みやすく、納得のできる水道料金にするための、無駄を無くす改善策はあるのか伺う。
- (3) 一次産業を脅かし、生活環境被害や人的被害の報告もある有害鳥獣被害対策について、平成 31 年度の国・県等の予算の確保はできているのか。
また、有効かつ新たな改善策等は検討されているのか伺う。
- (4) 市職員等の日帰り出張等における日当について、隣接自治体への年間の出張件数と実績額はいくらか。
また、近隣自治体等の状況を鑑み、隣接区域不支給にする考えはないのか伺う。

質問事項 2

県の教育方針の中にある「ふるさと教育」について

質問の要旨

県の教育方針の中にある「ふるさと教育」について、西海市はどう取り組んでいく考えか伺う。